

地域の特徴

○横砂、袖師、西久保の三区から構成され、それぞれに文化と歴史を有している。
○三区と連合自治会長で中学校区の組織運営がなされ、青少年育成について強い関心をもち、惜しめない協力が得られている。



地域による支援

学校教育目標

やさしさと思いやりをもち 主体的に働きかける子

袖師小
仲良く 元気に やりぬく子

袖師中
主体性と協調性の伸長
～言葉で伝えよう～



良さを伸ばし、課題を解決する

児童生徒の実態

○真面目で素直であり、授業や諸活動に意欲的に取り組んでいる。
○挨拶・時間・きまりの尊重など基本的な生活習慣が身についている。
●主体性に欠け、受け身になってしまう。
●メディアとの関わりについて課題がある。

防災学習

学年	学年の具体的な活動	ねらい	内容
中3	「HUG」の実施	・HUGの実施を通して、公助を支える意識を高める。	地域防災・私にできること
中2	「DIG」の実施 救命救急講習	・袖師地域の防災の公助を担う存在に成長する。	・災害が起こったら ・防災体験をしよう
中1	・防災マップの作成	中学生としての地域防災に対する役割を理解する。	・自助、共助、公助の実態を知る
小6	・防災に関する体験を聞く	・自分の身近にも災害が起きる可能性があることを知る。	・静岡市で想定される自然災害
小5	・市地域防災課の話を聞く、	・地震などの災害のメカニズムを理解する。	自然災害の仕組み(地震・津波・火山・大雨)
小4	・「防災センター」の見学	・災害に備え防災活動を行っていることを知る。	<社会科>「自然災害にそなえるまちづくり」
小3	・港北消防署の見学	・消防署の役割や火災災害の恐ろしさを知る。	<社会科>「火事からまちを守る」
小2	・避難訓練等参加	・学区の災害から自分を守ってくれる施設を知る。	<生活科>「学区探検」 どきどきわくわくまち探検
小1	・避難訓練等参加	・身近なところで、どんな災害が起きるのかを知る。	<学活>第3章 災害から身を守る

年間行事	防災への取組
4月 入学式・始業式 5月 運動会(小) 6月 小中連絡協議会 8月 小中合同研修会 10月 体育祭(中) 11月 メディアコントロールの取組(小中) 11月 合唱発表会(中) 学校公開日(中) 学校公開日・音楽発表会(小) 12月 地域防災の日(小中) 1月 小中連絡協議会 3月 修了式・卒業式	<p><中学校> 年間3回の避難訓練(地震、火災、津波等) 地域防災訓練への参加</p> <p><小学校> 年間3回の避難訓練(地震、火災) 地域防災訓練への参加 3.11キャンドルライト参加</p>

生活・特別活動	学 習	学年
<p>袖師あいさつの日の取組</p> <p>○あいさつ運動(毎週水曜日) ○小中合同あいさつ運動(5/8、11/20、3/12)</p> <p>交流活動</p> <p>・資源回収 中学校:ペットボトルキャップ、アルミ缶 小学校:ベルマーク ・6年生の体験入学 部活動体験 ・児童会生徒会の交流</p> <p>メディアリテラシーの取組</p> <p>・小中共通のメディアコントロールの取組 ・講演会</p>	<p>学びの基本</p> <p><中学校> 予習→授業→復習のサイクルを繰り返し 定着率アップ ☆学習環境を整えよう ☆時間を意識しよう 中1 80分以上 中2 90分以上 中3 100分以上 ☆様々なことを学ぼう</p> <p><小学校> ☆持ち物について <くやくそく> ・前の日にしくします ・宿題は家でやり、わすれさせません ・学習に関係ないものはもってきません ・持ち物に名前を書きますなど ☆家庭学習について <くめあて> 1,2年 宿題をすすんでできる 3,4年 決めた時刻に宿題ができる 5,6年 自主学習に取り組むことができる</p> <p><ポイント> 1日10分×学年+10分</p>	<p>中3</p> <p>中2</p> <p>中1</p> <p>小6</p> <p>小5</p> <p>小4</p> <p>小3</p> <p>小2</p> <p>小1</p>

たてのつながり
義務教育9年間の
系統性・連続性

よこのつながり 地域・保護者との連携

